

# 令和元年度補正予算(案)の概要

## (令和2年3月定例会追加提出分)

### 1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	35,392,290	1,412,040	36,804,330
特別会計	29,779,079	—	29,779,079
公営企業会計	11,831,160	—	11,831,160
特別会計	17,947,919	—	17,947,919
総額	65,171,369	1,412,040	66,583,409

### 2 補正予算の主な内容

#### (1) 一般会計(第8号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
35,392,290	1,412,040	36,804,330

#### ① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
国庫支出金	地方創生拠点整備交付金	495,660	[総務費]地方創生拠点整備事業費
	子ども・子育て支援交付金	9,568	[民生費]放課後児童健全育成事業費
	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	82,734	[教育費]未来を拓く学びの環境整備事業費
繰入金	財政調整積立金繰入金	147,278	
市債	総務債	495,600	[総務費]地方創生拠点整備事業費
	教育債	181,200	[教育費]未来を拓く学びの環境整備事業費
	計	1,412,040	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	拡大 地方創生拠点整備事業費	991,320	「市民の健康増進と多様な交流・賑わいの拠点」として整備するため旧市民病院西棟を改修(国補正予算関連)	P1
民生費	拡大 放課後児童健全育成事業費	9,568	新型コロナウイルス感染症対策のための小学校臨時休業に伴う事業費の追加(国緊急対応策関連)	P2
教育費	新規 学校給食運営基金積立金	17,200	小中学校臨時休業による学校給食運営経費の減額等に伴い、当初充当予定であった特定防衛施設周辺整備調整交付金を基金積立	P3
	新規 未来を拓く学びの環境整備事業費[小学校費]	276,220	小学校におけるネットワーク環境や児童1人1台端末に向けたタブレットパソコン等の整備(国補正予算関連)	P4
	学校給食運営経費[中学校費]	△ 6,048	新型コロナウイルス感染症対策のための中学校臨時休業に伴う事業費の減額(小学校費は財源更正のみ)	
	新規 未来を拓く学びの環境整備事業費[中学校費]	123,780	中学校におけるネットワーク環境や生徒1人1台端末に向けたタブレットパソコン等の整備(国補正予算関連)	P4
計		1,412,040		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額	
			補正前	補正後
2 総務費	1 総務管理費	地方創生拠点整備事業	79,427	1,070,747
10 教育費	2 小学校費	未来を拓く学びの環境整備事業		276,220
	3 中学校費	未来を拓く学びの環境整備事業		123,780

### 3 令和元年度末の基金残高、市債残高の見込み

#### (1) 基金残高 (令和元年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	8,769,580	△ 130,078	8,639,502
特 別 会 計	1,194,795	-	1,194,795
計	9,964,375	△ 130,078	9,834,297

#### (2) 市債残高 (令和元年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	37,888,518	676,800	38,565,318
建設地方債	20,642,267	676,800	21,319,067
臨時財政対策債等	17,246,251	-	17,246,251
特 別 会 計	36,490,595	-	36,490,595
計	74,379,113	676,800	75,055,913

# 令和元年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	地方創生拠点整備事業（旧市民病院跡地整備事業）					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	991,320 千円			予算書	19 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	平成26年春に移転した市民病院の跡地活用について、市民病院跡地利用のあり方懇話会の提言をもとに、平成27年3月に策定した「市民病院跡地利用方針」に基づき、「市民の健康増進と多様な交流・賑わいの拠点」としての整備を図る。			
事業の内容	<p>○旧市民病院西棟改修工事 (整備内容)</p> <p>1 F 食と農を通じた賑わい拠点 2 F・3 F 地域コミュニティ・健康増進の活動拠点 4 F 若者活躍の機会を創出する宿泊機能を備えた交流拠点</p> <p>(整備計画) 令和元年度 実施設計 令和2年度 改修工事 令和3年度 供用開始</p>			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	495,660	地方創生拠点整備交付金(1/2)	13
	府支出金	-		
	地方債	495,600	総務債	17
	その他	-		
	一般財源	60		

担当課	企画政策	課	課長名	山本 仁士	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

# 令和元年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	放課後児童健全育成事業					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	子育て支援費
事業費	9,568 千円			予算書	21 頁	
				事業区分	新規・ <b>拡大</b> ・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策として、国からの学校の臨時休業要請を受け、本市においては3月2日の午後から市内小中学校の休業措置をとった。</p> <p>これに伴い、本市においては児童の受け入れ先を確保するために、地域の放課後児童クラブ、及び社会福祉法人のクラブを含む全てのクラブの臨時開設を行う。</p>
	<p>1 事業委託先・実施場所 [全29クラブ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各小学校区の地域子育て支援協議会 (全18小学校区26クラブ、各小学校の余裕教室等)</li> <li>社会福祉法人舞鶴双葉寮 (児童センターふたば、桃山町)</li> <li>社会福祉法人瑞光福祉会 (なかすじ保育園放課後児童クラブ、公文名)</li> <li>社会福祉法人大樹会 (南舞鶴放課後児童クラブ、行永)</li> </ul> <p>2 臨時開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年3月3日～令和2年3月23日(土日・祝除く)</li> <li>平日(月～金)：午前8時～午後2時まで ※午後2時～午後6時30分は、通常の放課後分 ※臨時開設に係る保護者負担なし</li> </ul>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	9,568	子ども・子育て支援交付金(10/10)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	子ども支援課	課長名	新井 秀和	内線番号	2150
-----	--------	-----	-------	------	------

# 令和元年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	学校給食運営基金積立金					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	17,200 千円			予 算 書	23 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>「学校給食運営基金」を新たに設置し、学校給食運営経費（給食調理委託業務）の財源である国の特定防衛施設周辺整備調整交付金（※）を積み立てるもの。</p> <p>（※）「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第9条第2項の交付金</p>
事業の内容	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として市立小中学校の休業措置に伴い、小中学校の給食を休止したことから、財源として充当予定であった特定防衛施設周辺整備調整交付金の一部を基金に積み立てるもの。</p> <p>積立額：17,200千円</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 ( 補 助 率 等 )	予算書
	国支出金	17,200	特定防衛施設周辺整備調整交付金 (定額)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	学校教育	課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	------	---	-----	-------	------	------

# 令和元年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	未来を拓く学びの環境整備事業					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	400,000 千円			予 算 書	25・27 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	Society5.0時代を生きる子供たちの学びには、児童・生徒がそれぞれ端末を持ち、効果的に活用する学習活動が不可欠となっていることから、国が示すGIGAスクール構想の実現に向けた新たな学びの基盤整備を行う。					
	<GIGAスクール構想> Society 5.0 時代を生きる子供たちの未来を見据え、児童生徒向けの1人1台学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想					
事業の内容	◆小・中学校における高速大容量の通信ネットワークや1人1台端末に向けたタブレットパソコン等の整備					
	○校内通信ネットワーク（校内LAN）整備 小・中学校の普通教室及び特別支援学級等への無線LAN環境整備 対象：全小・中学校（小学校18校、中学校7校）					
内容	○端末等整備					
	・タブレットパソコン：2,100台（児童生徒1,500台、教師600台） ・キーボード、端末保護ケース、充電保管庫等					
財源内訳	（今後の端末整備予定）					
	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）			予算書
	国支出金	82,734	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金（1/2）			13
	府支出金	-				
	地方債	181,200	小学校債・中学校債			17
	その他	-				
一般財源		136,066				
担当課	学校教育課 教育総務	課長名	森下 敏宏 植和田 浩行		内線 番号	2430 2410